

さわやかCPAP便



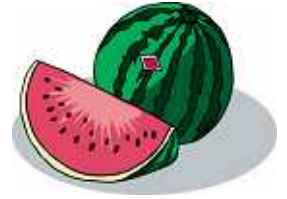
第 41 号

医療法人社団

大竹内科呼吸器科医院

H25 年 7 月発行

暑くなってきました～！いよいよ夏本番です。マスクのまわりに汗をかいて蒸れることがあるかもしれません。マスクと皮膚の間にガーゼなどをはさんでみてはいかがでしょうか？CPAPの風が大きく漏れない程度にバンドをしめて使用してください。



マウスピース治療について

睡眠時無呼吸症候群の治療に 1 番効果があるのは CPAP です！

みなさんご存知のように狭くなった気道に空気を送るだけの安全な治療法となっています。

AHI(無呼吸低呼吸指数)が 20 回/時以上の方は CPAP を保険適応でレンタルすることができます。CPAP を使用している方のほとんどがレンタルですが、20 回/時未満の方は CPAP が保険適応外で自費になってしまうため、歯科でのマウスピース治療をお勧めしています。

マウスピースでは AHI が 10 回/時程度は改善するといわれています。

軽症(AHI = 5.0 ~ 14.9 回/時)や中等症(15.0 ~ 29.9 回/時)の方には効果が期待できますが、**重症(30.0 回/時～)の方には効果が期待できません。**

また、マウスピースを使用したからといって無呼吸や低呼吸が完全になくなるわけではありません。旅行や出張に CPAP を持参するのが難しい場合はその短期間のみマウスピースを使用する方もいます。



上下一体型の器具(マウスピース)が下顎を前に出し、いびき・無呼吸を防止します。一般の歯ぎしり防止用やボクシングなどのスポーツ選手が使用するものとは異なります。

〈 費用 〉

自費で作成すると ¥30,000 ~ 100,000

検査結果を持参すれば保険適応となり、**¥15,000 ~ 30,000 程度**で作成できます。

*H16 年 4 月より保険適応になりました

調節をするために歯科に何回かは通うことが必要です。

調節後は効果判定のために簡易検査を行います。

〈 使用できない方 〉

総入れ歯、ひどい顎関節症、虫歯、歯周病、鼻に疾患がある

〈 欠点 〉

あごが痛くなる、頭痛、あごの形が変形してくる、何回か作成する必要がある



お盆休みのお知らせ

8 月 13 日(火) ・ 14 日(水) ・ 15 日(木)

